

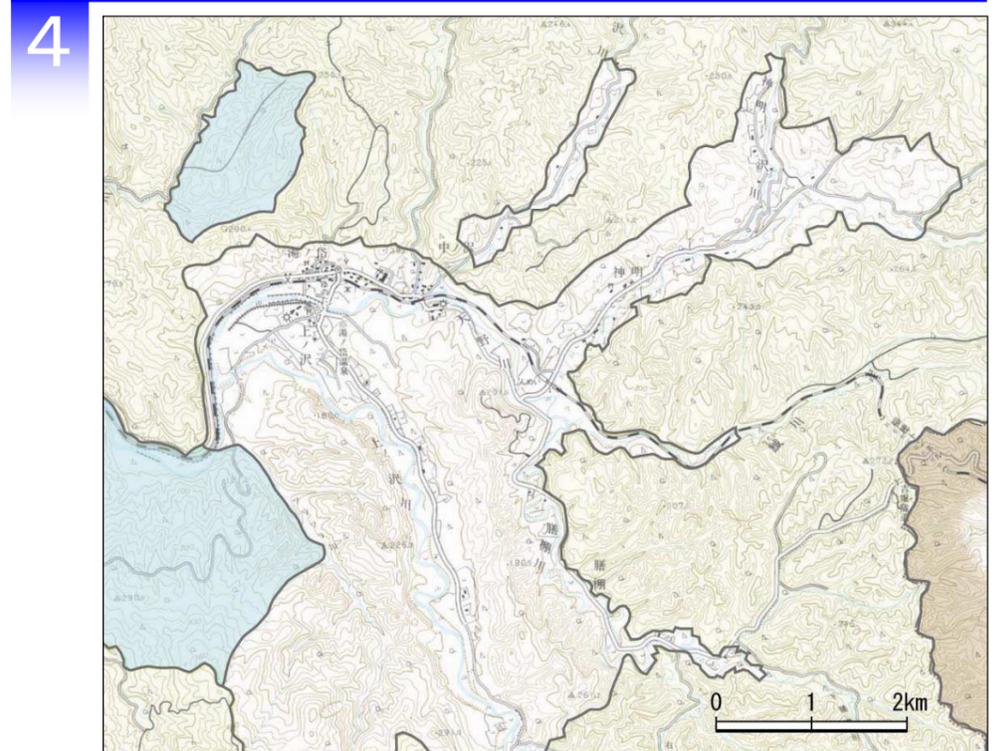
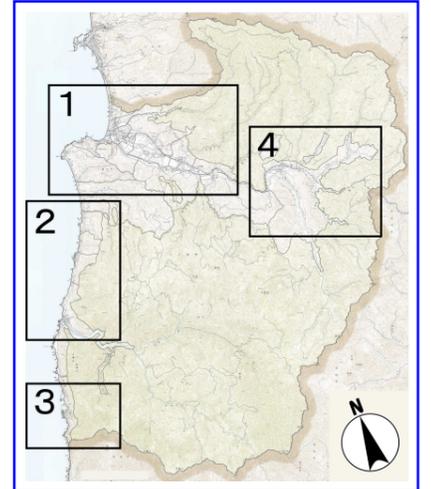
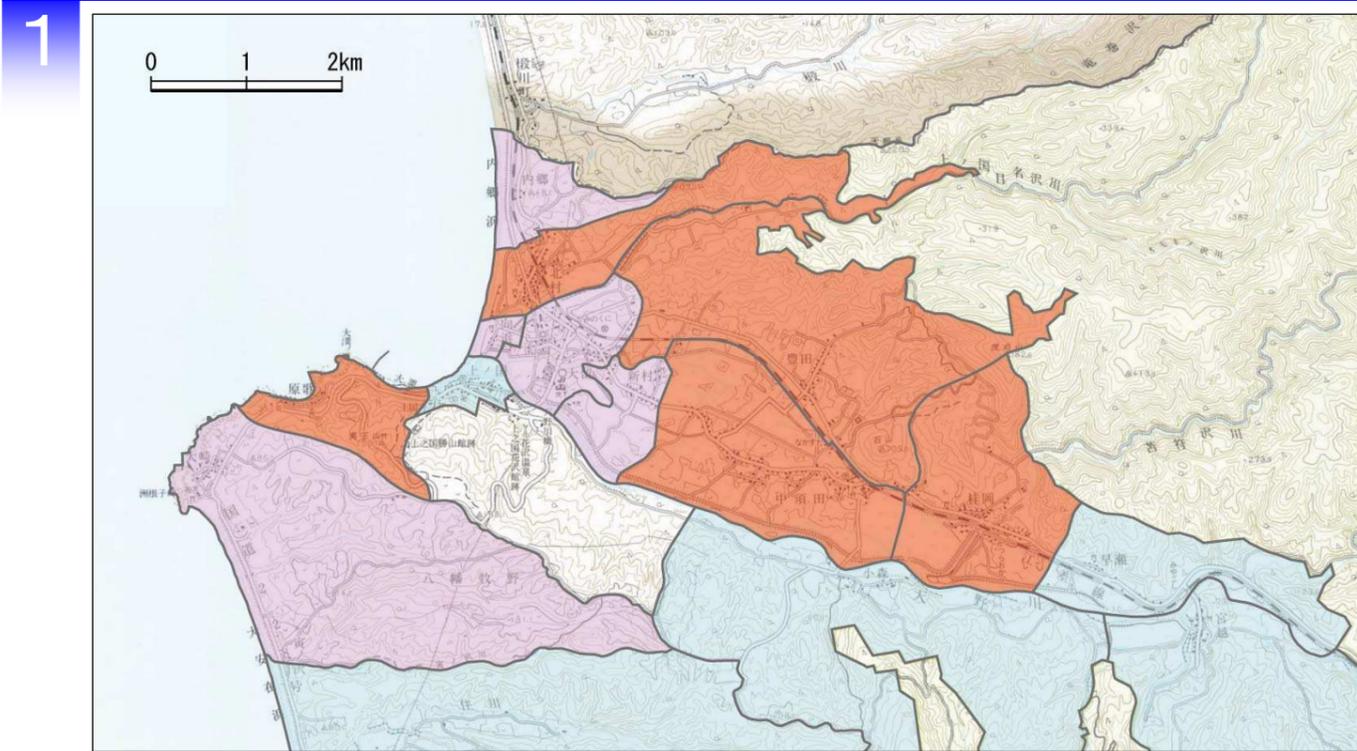
上ノ国町地震ハザードマップ

危険度マップ（建物の全半壊率）

この「危険度マップ」は、建物の木造、非木造の構造種別と建設年度をもとに、最も揺れが大きくなると考えられる「直下の地震」を想定した際の建物被害の発生状況を町丁目、字界別に示しています。

住宅の耐震診断を受けましょう！

木造の住宅は、古いほど老朽化などによって耐震性が乏しく、地震の際に大きな被害が生じやすいといわれています。特に、昭和56年5月31日以前に着工された家や、住宅の形や構造形式にバランスの欠いた家では、耐震性が低くなっていることが多いといわれています。心あたりのある方は、専門家による耐震診断をできるだけ早く受けましょう。



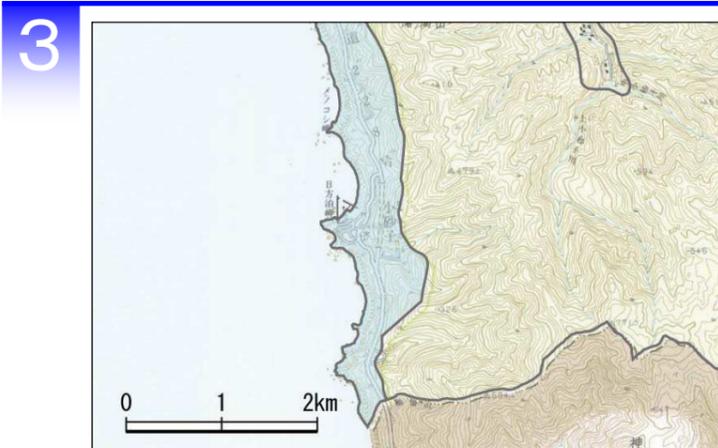
ハザードマップに関するお問い合わせは上ノ国町役場までお知らせください。

上ノ国町役場 施設課 土木建築グループ

TEL:(0139)55-2311

FAX:(0139)55-2025

檜山郡上ノ国町字大留 100



全半壊率 (%)

	30-40
	20-30
	10-20
	5-10

全壊:住宅が基本的機能を喪失した状態を指します。具体的には、住宅全部が倒壊、埋没、焼失することによって著しく壊れ、補修が困難なものを指します。

半壊:住宅の基本的機能の一部が失われた状態を指します。具体的には、住宅の損害は著しいものの、補修すれば元通りに使用できるものを指します。